

2013年10月30日 1/3 page

個性的なアーティスト達が贈る、絵と言葉と音楽が交わるステージを楽しむ文化イベント  
**11月26日開催 第10回 川の町でミーティング/音楽と言葉「ぼくらのひかり」**

出演: ななお たびと 七尾旅人(歌・ギター) / さかた あきら 坂田明(サククス・声) / ユザーン U-zhaan(タブラ)  
かつい ゆうじ 勝井祐二(ヴァイオリン) / くろだ せいたろう 黒田征太郎(絵・ペインティング) / わたなべ ともこ 渡部朋子(言葉)

オリエンタルホテル広島(所在地:広島県広島市中区田中町6-10 総支配人:荒木潤一)は、2013年11月26日(火)、4Fオリエンタルボールルームにて、七尾旅人(歌・ギター)、坂田明(サククス・声)他、全6名のアーティストが出演する文化イベント「第10回川の町でミーティング/音楽と言葉 ぼくらのひかり」(チケット:前売4,500円/当日5,000円)を開催いたします。

1998年、19歳でデビュー以来、ファンタジックでメッセージ性の強い歌詞とオリジナリティあふれるメロディで幅広い音楽ファンを魅了してきたシンガーソングライターの七尾旅人を中心とし、広島出身のサククス奏者の坂田明、タブラ奏者・U-zhaan、エレキ・ヴァイオリニストの勝井祐二、イラストレーターの黒田征太郎、広島で平和活動を行う渡部朋子の全6名が出演。3.11以後の〈ヒロシマからフクシマへ・フクシマからヒロシマへ〉をキーワードとして意識した、絵と言葉と音楽が交錯するステージを創り上げ、観客と心を一体化する時間をお届けいたします。

この広島のイベントで初めて共演する、プリミティブな世界を表出させる才能を持ったスペシャルメンバーと、会場の観客が共鳴し合う、幻想的で不思議な空間をお楽しみください。

**第10回 川の町でミーティング/音楽と言葉  
「ぼくらのひかり」**

- 日 時: 2013年11月26日(火)
- 時 間: 開場 18:00 / 開演 18:30
- 場 所: オリエンタルホテル広島 4F オリエンタルボールルーム
- 料 金: 前売 **4,500円** / 当日 **5,000円**  
クラブオリエンタル会員<sup>※</sup> 前売 4,200円 / 当日 4,700円  
\* 価格は全て税・サービス料込
- 出 演: 七尾旅人(歌・ギター)/坂田明(サククス・声)  
U-zhaan(タブラ)/勝井祐二(ヴァイオリン)  
黒田征太郎(絵・ペインティング)/渡部朋子(言葉)
- 後 援: 中国新聞社/広島エフエム放送株式会社
- プロデュース: 大木 雄高  
(広島出身、東京・下北沢在住の音楽プロデューサー)

ご予約・お問い合わせは オリエンタルデザインギャラリー  
**TEL.082-240-9463** (11:00~20:00受付)

※クラブオリエンタルは、お得な特典やサービスをご提供するメンバーシップです。  
詳細はHPをご覧ください。

【オリエンタルホテル広島HP】<http://www.oriental-hiroshima.com>



写真上 七尾旅人  
2列目左から  
坂田明、U-zhaan  
勝井祐二、黒田征太郎  
渡部朋子



本リリースに関するお問合せ先

オリエンタルホテル広島 セールス&マーケティング部 TEL:082-240-9462(直) FAX:082-240-9460

大瀬戸 悠 E-mail:haruka.osedo@oriental-hiroshima.com

森田 麻水美 E-mail:masumi.morita@oriental-hiroshima.com

※画像のデータをお送りいたします。上記電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。

## ■第10回川の町でミーティング/音楽と言葉 ぼくらのひかり 出演者プロフィール

## 七尾 旅人 Tabito Nanao [歌・ギター]

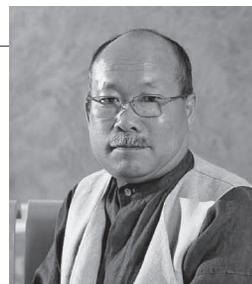
1979年生まれのシンガーソングライター。98年のデビュー以来、驚異の3枚組アルバム『911fantasia』や『Rollin' Rollin'』、『billion voices』で旋風を巻き起こし、12年最新アルバム『リトルメロディ』をリリース。唯一無二のライブパフォーマンスは必見。自身のライフワークと位置付け全国各地で開催してきた弾き語り独演会「歌の事故」、全共演者と立て続けに即興対決を行う「百人組手」の二つの自主企画を軸に、各地のフェス、イベント、Ustでも伝説的ステージを生み出し続けている。13年からは声だけで新しい音楽を追求するバンド「VOICE!VOICE!VOICE!VOICE!VOICE!VOICE!VOICE!」も始動しさらに目が離せない。(現在、超絶ヒューマンビートボックスー櫻井響とオルタナティブ聖歌隊カントウスと小鳥2羽を擁する。)  
<http://tavito.net/>



## 坂田 明 Akira Sakata [サクソ・声]

サクソ、クラリネット奏者。東京薬科大学生命科学部客員教授。1945年広島出身。72～79年山下洋輔トリオに参加、モントルー・ジャズフェス等様々なジャズフェスに出演。現在は「坂田明Torio」、「坂田明&chikamorachi」及び、内外を問わず様々なミュージシャンとフリー・セッションを行う。03年長年にわたるミジンコの研究普及活動が認められ、日本プランクトン学会より特別表彰される。06年NPO日本チェルノブイリ連帯基金(鎌田實理事長)の「がんばらないレーベル」に参加し、CD『ひまわり』、『おむすび』を発表。10年、新生トリオによる新作「チョット!(I'm here!)」を発表。著書に『ミジンコの都合』(日高敏隆共著、晶文社)、『クラゲの正体』(晶文社)、『ミジンコ道楽』(講談社)。

<http://www.akira-sakata.com/>



## U-zhaan (ユザーン) [タブラ]

オニンド・チャタルジー、ザキール・フセインの両氏からインドの打楽器「タブラ」を師事。00年よりASA-CHANG&巡礼に加入し、『花』『影の無いヒト』など4枚のアルバムを発表。10年に同ユニットを脱退後に、U-zhaan × rei harakamiとして「川越ランデヴー」「ミスターモーニングナイト」を自らのサイトから配信リリース。タブラ100%テクノユニット、salmon cooks U-zhaanの名義でも同サイトより3枚のアルバムを配信。その他yanokami、七尾旅人、UA、HIFANA、大橋トリオ、小室哲哉など数多くのアーティストの作品にもタブラ奏者として参加している。10年にインドからのツイッターでのつぶやきをまとめた書籍『ムンバイなう。』を出版し話題となり、今年7月にはまさかの続編『ムンバイなう。2(スペースシャワーボックス)』も刊行された。  
<http://u-zhaan.com/>



## 勝井 祐二 Yuji Katsui [ヴァイオリン]

1964年北海道生まれ。エレクトリック・ヴァイオリンの表現の可能性を追求し続ける第一人者。「渋さ知らズ」、「BONDAGE FRUIT」、「DEMI SEMI QUAVER」、「カルメン・マキ&サラマンドラ」を始め様々なグループ、セッションを結成、参加。96年、山本精一と「ROVO」結成。国内外のフェスティバルに参加して、90～00年代以降のオルタナティブ～野外フェスティバルのシーンを牽引した。02年に初来日したフアナ・モリーナ、フェルナンド・カブサッキとの共演を機にアルゼンチンの新しい音楽シーンと交流を深める。09年には「GONG」の結成40周年記念アルバムに、スティーブ・ヒレッジと共に参加。以後、「SYSTEM7」のアルバムにも参加するなどの交流を続け、13年「ROVO and SYSTEM7」名義で「Phoenix Rising LP」を発表し合同団体のツアーを行う。

<http://www.katsuiyuji.com/>



本リリースに関するお問合せ先

オリエンタルホテル広島 セールス&マーケティング部 TEL:082-240-9462(直) FAX:082-240-9460

大瀬戸 悠 E-mail:haruka.osedo@oriental-hiroshima.com

森田 麻水美 E-mail:masumi.morita@oriental-hiroshima.com

※画像のデータをお送りいたします。上記電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。

■第10回川の町でミーティング/音楽と言葉 ぼくらのひかり 出演者プロフィール

黒田 征太郎 Seitaro Kuroda [絵・ライブペインティング]

1939年生まれ。69年長友啓典とK2設立。イラストレーター、デザイナーとして広告界を席捲する一方、映画『竜馬暗殺』にプロデューサーとして参加するなど、ラジオ、テレビ、映画製作でも活躍。92年渡米しニューヨークを拠点に国内外で幅広い活動が続ける。94年より野坂昭如氏の「戦争童話集」映像化プロジェクトを開始。01年の9・11テロに遭遇。「PIKADON PROJECT」を開始。09年拠点を北九州に移す。3・11の震災以降は東北にしばしば出掛け、表現者として全力投入している。ライブ・ペインティング、ホスピタルアートや壁画制作、ワークショップ等多岐にわたり幅広く活躍し続けている。主な作品に『KAKIBAKA』、『野坂昭如 戦争童話集～忘れてはイケナイ物語り』、『火の話』、『水の話』、『土の話』他多数。

<http://www.k2-d.co.jp/>

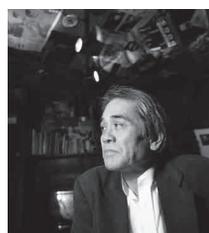


渡部 朋子 Tomoko Watanabe [言葉]

1953年広島市生まれ。76年広島修道大学商学部卒業。広島市安佐南区在住。特定非営利活動法人ANT-Hiroshima代表理事。法律事務所の事務局長を務める傍ら、まちづくりや国際協力活動・平和教育・平和文化交流などの市民活動に携わる。(特活)ANT-Hiroshimaでは、89年の発足以来、様々な形で広島から平和を伝え、平和を願う方々の支援を続けている。02年からは、アフガン難民支援なども行い、これらの活動に基づく平和の心を生涯学習・学校教育現場などで子ども達に伝え続けている。広島市教育委員会委員、アンナプルナ脳神経センター医療協力会副会長、(財)広島平和文化センター評議員、(財)ひろしまドナーバンク評議員、比治山大学非常勤講師、映画「ヒロシマナガサキ」を長く広める会・世話人。



■第10回川の町でミーティング/音楽と言葉 ぼくらのひかり プロデュース



大木雄高 Yutaka Oki (音楽プロデューサー)

1945年広島県生まれ。1960年～70年同時代演劇の作・演出を手がけ、俳優としても出演。1975年東京下北沢にジャズバー「レディ・ジェーン」開店。1979年伝説の「下北沢音楽祭」を企画プロデュース。1980年多目的イベントホール「スーパーマーケット」開館、演劇の街下北沢の魁となる。1985年「ロマーニッシュス・カフェ」開店、世界のミュージシャンの受け皿となる。以後、独自のイベント企画を実現、今日に至る。

本リリースに関するお問合せ先

オリエンタルホテル広島 セールス&マーケティング部 TEL:082-240-9462(直) FAX:082-240-9460

大瀬戸 悠 E-mail:haruka.osedo@oriental-hiroshima.com

森田 麻水美 E-mail:masumi.morita@oriental-hiroshima.com

※画像のデータをお送りいたします。上記電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。